



新しい法被で決意も新たに 東御市消防団任命式

4月4日、両町村消防団が合併した「東御市消防団」の任命式がサンテラスホールで行われました。

この日は、新入団員を含む新役員が参加し、規律訓練やラッパ吹奏、教養訓練などが行われました。任命式では、団長以下、計838名の消防団員が任命され、「東御」の新しい法被が初々しく、また頼もしく感じられました。

式典のなかで富岡守団長は、「消防の行動は生命、身体、財産を守ること、そして自分たちの地域は自分で守ること。自分の仕事以外に活動する消防だが、自治消防の意識を団員1人1人が持ち率先して行動に出して欲しい。」とエールを送りました。



とみおか まもる
団長 富岡 守
(栗林)

平成16年度 役員・幹部の紹介（敬称略）

団 長	富岡 守	第一副分団長	井出 史亮
副 団 長	小林 敏一	第二副分団長	滝沢 博明
副 団 長	榎原龍太郎	第三副分団長	山越 孝彦
第一分団長	神村 和宏	第四副分団長	星野 政和
第二分団長	織田 幸雄	第五副分団長	尾山 基一
第三分団長	荻原 伸幸	第六副分団長	小宮山恒夫
第四分団長	清水 正博	ラッパ長	佐藤 和則
第五分団長	笹平 伸一	音楽隊長	柳澤 秀昭
第六分団長	掛川 久善	副ラッパ長	小宮山直樹

副 音 楽 隊 長	丸山 裕雄
第一分団ラッパ長	大熊 岳
第二分団ラッパ長	掛川 英昭
第三分団ラッパ長	小林 光雄
第四分団ラッパ長	田中 保
第五分団ラッパ長	柳沢 祐一
第六分団ラッパ長	井出 広美

地域福祉の拠点として活躍に期待 デイサービスセンターともがき竣工

3月27日、社会福祉法人ちいさがた福祉会はデイサービスセンター「ともがき」（大石）を竣工させ、4月1日にオープンしました。「ともがき」とは友達の意味をなし、地域の老人会やボランティアの皆さんが自由に使える交流室を施設の中に取り入れています。

竣工式では、滋野小学校6年生が空き缶とそのプルタブを集めたお金で車椅子1台、老人車3台が寄贈されました。集めるまでには約5年かかり、卒業までに贈りたい気持ちから、滋野の企業や地域の皆さんからも協力をいただきました。

また、理学療法士の指導によるトレーニングマシンを使って高齢者の機能回復を図る「パワーリハビリテーション」を取り入れていること、施設内は木をふんだんに使い介護する側も楽に使えるように工夫がされているのが特徴です。

関直樹施設長は「地域福祉の拠点として活動していくとともに、地域の人々に積極的に使って欲しいですね。」と話していました。

鉄骨平屋建、建築面積は1149.22㎡、敷地面積は2,340㎡、定員は40名。



▲竣工式でのテープカット

◀滋野小学校6年生から車椅子が贈られた。



サクソフォーン5重奏を演奏(写真は旧東部町閉町式典での演奏)

東海アンサンブルコンテストで金賞と朝日新聞社賞受賞 全日本アンサンブルコンテストでは銀メダル獲得 東部中学校吹奏楽部

県内11地区、605グループの中から5グループが県代表として推薦され、2月15日に行われた東海アンサンブルコンテスト中学校の部においては5県26グループが演奏した中で金賞を受賞し、全国大会へのキップを手に入れました。また、最も優れた団体に贈られる朝日新聞社賞も受賞しました。

また、3月20日に岡山県で行われた全日本アンサンブルコンテストでは、全国から集まった精鋭22グループが集まり、ハイレベルなコンテストを制し見事銀メダルを獲得しました。今後の活躍が期待されます。